# 令和6年度 ストレスマネジメント研修

~働きやすい職場環境づくりのために~

## 研修のねらい

福祉・介護の対人援助職は、「頭脳労働」「肉体労働」に加え、自身の気持ちを抑えながら利用者をケアする「<mark>感情労働」</mark>という要素が大きく、メンタル不調を抱えやすい職種といわれます。

この研修では、働きやすい職場づくりや、より良い援助の提供に活用いただくために、福祉職が抱えがちなストレスや、支援者支援・離職者防止の視点からの取り組みについて学び

◆ 主 催 : 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会

◆ 日 程: 令和7年1月28日(火)10:00~16:00

◆ 対象者: 福祉サービス施設・事業所、社会福祉協議会等に勤務する主任、フロアリーダー、

事務長など、管理的な立場にある方

◆ 受講料: 3,000円 ※後日、受講決定者に送付する払込書にてお支払いください。 ※本来は5,000円の設定ですが、<u>奈良県介護人材確保対策総合支援補助金を活用し、3,000円に減額</u>します。 ※受講料払込後に受講者側の理由によるキャンセルが生じた場合、返金はいたしかねます。

◆ 定 員 : 50名 (先着順。ただし、申込多数の場合、多くの職場から受講していただくため、優先順位 2位以下の方の受講をお断りすることがあります。)

◆ 申込方法 : 奈良県社会福祉協議会のホームページからお申し込みください。

(https://nara-shakyo.jp/pages/358/)

別紙申込書に必要事項を記載の上、郵送でもお申し込みいただけます。 ※申込書の様式は本会ホームページよりダウンロード可能です。

◆ 申込期限 : <u>令和 6年 12 月 10 日 (火) 必着</u> (先着順)

※申込締切後、受講決定通知をお送りします。 令和6年12月25日(水)を過ぎても通知が届かない場合は下記問合せ先へご連絡ください。

◆ 申込・問合せ先 : 社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター 【担当 武智】 〒634-0061 橿原市大久保町320-11 奈良県社会福祉総合センター3階 TEL:0744-29-0130(直通) URL:https://nara-shakyo.jp/

#### <留意事項>

※自然災害等、不測の事態により研修を中止・延期する場合は、研修当日、研修開始時刻の約2時間前に 奈良県社会福祉協議会ホームページに掲載いたします。

(こちらからご連絡はいたしませんので、ご了承ください。)





### 研修内容(予定)

## 「対人援助職が抱えるストレス」

- ・福祉現場の現状・課題
- ・社会福祉労働における感情労働と「共感疲労」
- ・管理職者に固有のストレス

## 「マネジメント職を支援する」

- ・良好な職場づくりの取り組みや課題(意見交換)
- ・支援者支援ツールの活用について等

- ★松田先生の調査研究、実践事例をふまえた講義内容。
  - ★研修内で、支援者支援ツールを体験。日頃のツール活用につなげます。

★グループワークで参加者同士の意見交換を織り交ぜることで、横のつながりづくりの機会にも!

#### \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

### 講師

### 松田 美智子 氏 龍谷大学 短期大学部 社会福祉学科 教授

高齢者福祉・介護福祉を専門とし、"支援者支援・認知症ケア"について実証研究を続けてこられた。 主な著書に『高齢者介護福祉従事者のストレスマネジメント支援者支援の観点にもとづく対人援助 職の離職防止とキャリア形成』(共著)など。また、論文に「高齢者福祉施設における介護人材の共感 疲労およびレジリエンスの構造」(共著)、「高齢者福祉施設で従事する対人援助職者が共感疲労に 陥らないためのサポートシステムの解明」(共著)などがある。

先生の研究内容が、現場での実践にはまるもので共感できました。 「ケアする人」というのは「もっとケアされなければならない人」 本当にそうだと思います。

\*>\*<\*\*

\*>\*<\*\*

受講者の声

ストレスの要因が具体的にわかった。組織として、大事にするべき点をいくつか知ることができた。



管理者として、サポートしてくれる人・相談できる人を作っていくことの大切さ感じた。

支援者支援ツールで、自身の傾向を知ることができた。



グループワークは、課題や悩みを共有でき、 取り入れたいなと思う 意見もあり、充実した 時間になって良かった。

#### 【「研修実施基本方針」「研修受講ルール」をご確認ください】

奈良県福祉人材センターでは、少しでも安心してご受講いただけるよう「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。

受講のお申し込みをいただいた時点で、「研修実施基本方針」・「研修ルール」にご同意いただいたものとさせていただきますので、当センターのホームページまたは右の二次元コードより必ずご確認ください。

#### 【研修実施基本方針】 【研修受講ルール】



#### 【研修における新型コロナウィルス感染拡大防止対策】

当センターでは、新型コロナウイルス感染症にかかる国の方針に基づき、感染拡大防止の取り組みを 実施いたしますので、ご理解・ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。 詳細は当センターホームページまたは右の二次元コードよりご確認ください。

#### 【感染防止対策】



## 令和6年度ストレスマネジメント研修

## 受 講 申 込 書

法人名

所属名

(社福)奈良県社会福祉協議会 事務局長 宛

「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を

確認し、これに同意します。

□ ←チェックを入れてください			氏 名					
受講希望者 氏 名	(/\tau\tau\tau\tau\tau\tau\tau\tau\tau\tau	生年月日	S·H 年 男	り 女	日生	同一所属内での 優先順位(※)	人中 (1名の場合もご記	番目
勤務先名称					引 (該	当するものに○をつ	l.	
勤 務 先	〒 - TEL: ( ) FAX: ( ) 連絡ご担当者: ※担当が決まっていない場合は、「本人」に〇印をご	_ ・ 本人 pけてください。	漢人人人招多識 ・ A.C.E.G.I.K. 障がいる。 高A.C.E.G.I.K. 障がいる。 高A.C.E.G.I.K. に対している。 では対している。 では対している。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	<ul><li>木、木、保支能養</li><li>大、大、保支能養</li><li>大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、大、</li></ul>	宅介護 听	B. 特別養護老人 D. 有料サービス F. デイサービス H. 認知症高齢 J. 訪問介護事業 L. その他の高 実施する事業所 P. その他の障害	-ム センター 者グループホ 美所 齢者関連施記	٦Ž
現在の職種	課 長・管理者・副施設長・〕 その他(	施設長 )		での経験経験(通		年 年	ケ. ケ.	
保有資格 (該当するものに 〇印を つけてください)	ア. 介護福祉士 イ. 社会福祉士 ウ. 精神保健福祉士 エ. 社会福祉主事任用資格 オ. 介護職員初任者研修修了(旧訪問介護員養成研修1級~3級及び旧介護職員基礎研修を含む) カ. 介護職員実務者研修修了 キ. 介護支援専門員 ク. 保育士 ケ. 看護師・准看護師 コ. その他( ) サ. 保有資格なし							
担当(管理) 業務内容等	※簡潔にご記入ください。							
学びたい こと	※本研修で学びたい事、日々の仕事に反明   	せしたいと考えて	おられる事に	ついて、受	講希望	者本人がご記入く	ださい。	

【申込期限:12月10日(火)】

ホームページからも申込可能です

https://nara-shakyo.jp/pages/358/

受講申込書に記載いただいた個人情報は、当該研修に関する通知等の送付及び研修実施に関する連絡以外には一切、使用いたしません。

※同一所属内で複数の受講希望者がいる場合は、本申込書を複写してお申込みください。

その場合、所属内での優先順位を記入してください。(例:3人中2番目)

【個人情報の取り扱い】

【郵送】〒634-0061

橿原市大久保町320番地11

奈良県社会福祉総合センター3階